



みなみおか

第8号
2023. 9. 4
発行



9月になりました

2学期が始まり、1週間が経ちました。9月に入っても残暑が厳しく、運動場で遊べない時間帯がほとんどです。子どもたちは、夏休みの宿題の発表や係活動や会社活動などを決めたり、元気に学習したりしています。作品募集でもたくさんの習字や防火や水に関する作品、読書感想文など頑張った成果を持ってきてくれました。その作品を教室で展示したり、発表したり、各クラスで工夫を凝らして友だちの作品を鑑賞しています。本当によく頑張ってくれました。たくさんの拍手をもらっていました。お家でもいろいろとアドバイスをありがとうございました。

気象庁の観測史上、今年の7・8月は、もっとも暑く、平均気温が高かったそうです。また、お家でのお声掛けもあり、マスクを外しての登下校、帽子を着用しての登校が増えました。ご協力ありがとうございました。この暑さの中、学校では新たにコロナ予算でサーキュレーターを購入しました。暑い教室を少しでも涼しく快適に過ごしてもらおうと、各教室2つ設置しました。それでもなかなか自然の力にはかないませんが、少しでも涼しくなればともっとがんばってくれると思います。

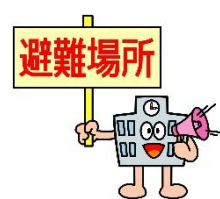


防災の日

9月1日は、防災の日でした。学校でも給食時間に防災無線が鳴り、携帯の訓練用「エリアメール」(880万人の訓練)も鳴りました。

子どもたちに今日は何の日?と聞くと、地震があった日。と答えてくれました。よく知っていることに驚きました。しかし、地震があったことは知っていても、阪神淡路大震災や東日本大震災と勘違いしている子どもたちもいました。我々も生まれていなかったもので、肌で感じることはできませんが、たまたま入ったクラスで話をさせてもらいました。

今から100年前の9月1日、11時58分に、東京を中心に関東大震災が起こり、10



給食の防災メニュー

- ・防災シチュー … 5年間保存ができるレトルトシチュー (災害時、火や水が使えなくても、温めずにそのまま食べることができます。今年は食べやすかったような?)
- ※子どもたちは、温めたほうがおいしいと言っていました。この日の給食を食べることで、普段の食事のありがたさに気づいてくれればうれしいです
- ・かんパン … 長期保存ができます。(缶入り)
- ・白桃ゼリー … 冷蔵庫に入れなくても保存ができるゼリーです。



万5千人以上の方が亡くなりました。明治以降の日本の地震被害としては、最大規模の被害になりました。その中には、風評被害で亡くなった人がいる話をしました。デマの恐ろしさは言うまでもなく、「井戸に毒をいれたのでは」と流言が広まり、不確かな情報によりたくさん人が亡くなったと、曾祖母からよく聞かされました。人は不安になると、正常な判断がしにくい状態になり、せっかく地震で助かった命を、人同士で奪い合う、あつてはならないことも起こりました。我々は、その反省に則り、自分の目を見たことを基本とし、うわさ話や周りに振り回されることのないように気を付けたいと思います。

そして、いつ地震や台風などの自然災害が起きてもよいように、普段から準備を進めておくことも大切です。「自分の命は自分で守る」ことも大切であり、学校でも引き続き訓練を行っています。

人権参観・懇談

9月5日(火) 1・2・5年生、9月7日(木) 3・4・6年生の人権参観・懇談会を行います。各学年取り組んでいる「人権」にかかわる内容の参観になります。懇談会は、コロナ禍で数年実施を控えておりましたので、久しぶりにクラスの保護者様が集まる機会になるのではないかと思います。子どもたち同士は仲が良く放課後一緒に遊んでいるが、保護者同士は面識がないとよく伺います。是非、ご参加いただき、保護者様同士の交流もしていただけたらうれしいです。

大阪府では、人権に対する取り組みは様々な機会に行われ、人権教育・啓発のための施設もたくさんあります。大阪人権博物館(リバティおおさか)が閉館してしまったのはとても残念ですが、教職員も毎年、人権に関する研修は受けております。では、

「人権って、なに？」と聞かれると思えば浮かべることが色々だと思います。難しいことのようにも感じますが、**人として、誰もが生まれながらに持っている、人間として幸せに生きていくための権利です。**子どもたち誰もが平等で幸せに学校生活が送れるように、お互いを尊重し、力を合わせ、思いやりのある心を大切にすることでいじめのない学校をつくっていくよう学校全体で取り組みをすすめています。

- ・ 生命の尊さを知る
- ・ ともに生きる
- ・ 自尊感情を育てる
- ・ ステレオタイプに気づく
- ・ 気持ちを伝える言い方

自分と違う個性を認めることの重要性に気づき、自分も他者も大切に思う気持ちを育てていきたいと思えます。心のバリア、ありませんか？自分さえよければ… こんな考え方にならないように、子どもたちにも声掛けを続けています。この学習では、学校だけの取り組みでは不十分だと考えています。是非お家でも、参観での授業のこと、普段の学校生活のこと、たくさん子どもたちの気持ちを聞いていただき、学校へもフィードバックをお願いします。

(大阪府人権白書「ゆまにてなにわ 37」参照)

素直に謝る

けんかをした時
怒らせた時
言い間違えた時
僕は素直に謝る
あやまりにくいときは手紙
手紙が書けないなら
やっぱり会って謝る
謝ることから逃げない

第四一回 (令和4 (2022) 年度)
詩部門 小学校 (小学部)
低学年の部 入賞作品



- ・ なかよし学級担任 先生が育休を取得し、1年間お休みをします。
- ・ なかよし学級担任 先生が育休から復帰され、1・2年生を中心にクラスに入ってもらいます。
- ・ 運動会は、**10月14日(土) 9:05~12:00**に開催します。代日休業日は**10月16日(月)**、予備日は、**10月18日(水)**です。予備日は、給食があります。
※14日(土)が雨の場合、通常授業に変更(月曜時間割4時間目まで、給食はありません。)
- ・ 近隣校で、インフルエンザ、コロナウイルス感染症により、学級休業が出ています。本校の児童も、いろいろな感染症を発症しています。お子様が体調不良

の場合は、様子を見ていただき、受診をおすすめいたします。感染症が蔓延しないためにもご協力をお願いします。

水飲み場



始業式が終わり、水飲み場をお披露目しました。早速、たくさん子どもたちが興味を持ち、蛇口をひねり、お水を飲んでいました。飲み口に口をつけないように、水を出したままにしないなど、子どもたちをお願いしています。のどが乾いたらすぐに安心なお水が飲めるようになりました。

6年生「飲酒と喫煙」出前授業



- ① お酒について
- ② たばこについて
- ③ 感染予防と熱中症について

学校薬剤師さんの出前授業で上記の3つのことを中心にお話を聞きました。2学期に入り、気温が高く運動場で遊ぶことができません。しかし、熱中症は命にかかわることです。暑さが過ぎるまでもう少しがまんをしてもらうことになりそうです。

「給食をいっしょに」(食育事業)



3・4年生の教室に、走井学校給食センターの調理員2名が来校し、給食センターの写真やパネル、実際の調理器具(しゃもじ:ステパラ、しゃく)などを用いて、給食センターで、どのように給食ができるのかななどを教えていただきました。いろいろな設備があり、大きな大きなお鍋で子どもたちの給食ができることを知り子どもたちも驚いていました。

ラッキーにんじんは、100人に1個の割合で入っているそうです。ラッキーにんじんが給食の大おかずに入っていた人はすごくラッキーな人なんですね。私も1学期には、ラッキーにんじんをいただきました。1/7のラッキーを子どもたちからうばってしまったかも… (個人的には、苦しい1学期でしたが…なぜ?)